

水俣病の学習から

< 小学校第5学年 >

～ 健康・自然・環境・差別・自分について考えよう～

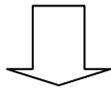
目的 人間の命よりも利益を大切にされたため水俣病が発生し広がったことを知り、その矛盾に気づく。
 水俣病を学ぶ中で、公害や差別の問題を考え、自分を振り返る。
 人間らしく生きることや豊かに生きることについて考える。

< 気づく >

資料「やっぱりみんなのために」から 水俣病について課題をもつ

水俣病について、調べたいこと、考えたことなど、自分自身の課題をつかむ。

資料
「やっぱりみんなのために」
(かがやき小学校5・6学年：県教育委員会)

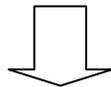


< 広げる深める 1 >

水俣病について自分の課題を追究する

水俣病患者の症状・患者の生活・原因などについて課題をもって追究する。

水俣病についての資料
収集
・写真
・記事
・作文
・ビデオ
など



< 広げる深める 2 >

水俣病について理解する

- ・ 水俣の町と工場
- ・ 立ち上がる患者
- ・ 裁判の判決
- ・ 水俣病についての偏見や差別
- ・ 水俣の新しい動き

工場のとった行動と町の反応について調べ、水俣の町と工場との関係について理解する。

患者や水俣市議会の立ち上がりについて理解する。

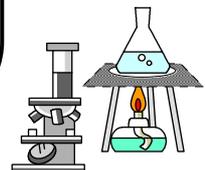
裁判の勝利における患者の気持ちを理解する。

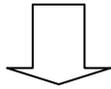
水俣病に対する誤った認識が、水俣病への偏見、差別を生み出していることに気づく。

水俣病は、人権侵害であり、許されないことであることを理解する。

水俣についての資料
「発展する町の様子」
「見舞金調印」
「水俣病対策市民会議の誕生」
など

6学年社会科「基本的人権」に発展

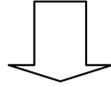




<計画し、実践する>

水俣病の患者さんの思いを受け止めよう

関西在住の水俣病患者の方々との出会いやビデオを通して、正しいことを訴えていく勇気や、共に力を合わせる仲間の大切さについて考える。



<振り返る>

健康・自然・環境・差別・自分について 考えよう

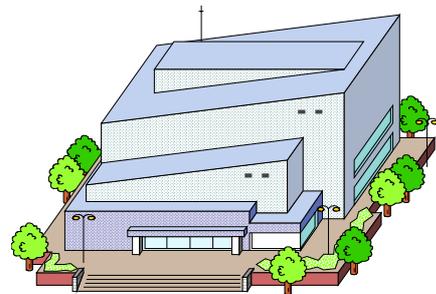
水俣病の学習を通して、人間らしく生きることの大切さ、琵琶湖や自然を守るものの大切さなど自分の生活とのかかわりについて考える。

【資料】

「やっぱりみんなのために」

(かがやき小学校5・6学年:県教育委員会)

水俣病患者坂本さんが、自分の生い立ちや苦しみを法廷で証言するに至った経過を手記に書きのこした資料である。



【学習を進めるにあたって】

- ・フローティングスクールをはじめ、琵琶湖や自然にかかわる学習や活動につなげると効果的である。
- ・わたしたちの生活の豊かさの中に、犠牲にしてきたものがないかどうか考える。